

東京都支部主催のコンテスト規約改定について

このたびコンテスト委員会ではコンテスト規約を改定しました。下記の下線が改定箇所です。

東京コンテスト規約の6項～14項は東京CWコンテスト規約と東京UHFコンテスト規約に10項の「締切り日」を除いて共通ですとしていたものをコンテストごとに記載しました。以下の下線部分が改定箇所です。

コンテスト委員会

令和3(2021)年7月10日改定

過去の改定

昭和54(1979)年3月20日 東京コンテスト規約制定

昭和56(1981)年3月20日 東京UHFコンテスト規約制定

平成8(1996)年3月20日 東京CWコンテスト規約制定

平成20(2008)年11月10日 全規約一部改定、CWコンテスト時刻変更

平成22(2010)年6月30日 全規約一部改定、電子ログ受付

平成23(2011)年9月1日 東京UHFコンテスト規約一部改定

平成24(2012)年4月10日 全規約一部改定

平成30(2018)年1月28日 全規約一部改定

令和2(2020)年1月12日 全規約一部改定、電子ログ提出先

令和3(2021)年7月10日改定、各コンテスト規約を独立記載

東京コンテスト規約

1 日時：

5月3日(祝) 09:00~15:00JST

2 参加資格:

国内アマチュア局(移動運用する局も含む)及び SWL、ただし、社団局・特別局・特別記念局(以下「社団局等」という)は除く

3 使用周波数帯:

(1) 電信 21MHz~144MHz 帯(JARL コンテスト使用周波数帯による)

(2) 電話 21MHz~144MHz 帯(JARL コンテスト使用周波数帯による)

4 参加部門・種目およびコード:

| 部門 | 種目 | 都内 | | 都外 | |
|------|------------|-------|-------|-------|-------|
| | | 一般 | ヤング | 一般 | ヤング |
| 電信 | オールバンド | 1CA | | 2CA | |
| | 21MHz バンド | 1C21 | | 2C21 | |
| | 28MHz バンド | 1C28 | | 2C28 | |
| | 50MHz バンド | 1C50 | | 2C50 | |
| | 144MHz バンド | 1C144 | | 2C144 | |
| 電信電話 | オールバンド | 1XA | 1YA | 2XA | 2YA |
| | 21MHz バンド | 1X21 | 1Y21 | 2X21 | 2Y21 |
| | 28MHz バンド | 1X28 | 1Y28 | 2X28 | 2Y28 |
| | 50MHz バンド | 1X50 | 1Y50 | 2X50 | 2Y50 |
| | 144MHz バンド | 1X144 | 1Y144 | 2X144 | 2Y144 |
| | SWL | 1XSWL | 1YSWL | 2XSWL | 2YSWL |

注 1) 電信電話部門は電話のみによる場合も含む

注 2) SWL の種目はオールバンド・シングルバンドの区別をしない

注 3) ヤング部門の局のオペレータはコンテスト開催当日現在の年齢 18 才以下とし、ゲストオペ、マルチオペでの運用はできないが、青少年の育成という観点を考慮してベテランが付いてのアシストは可。開局年数を問わない。サマリーシートの意

見欄に、オペレータの年齢を明記。明記なき場合は、一般部門へのエントリーとする

5 交信方法:

(1) 呼び出し

① 電信「CQ TK TEST」

② 電話「CQ トウキョウコンテスト」

(2) コンテストナンバーの交換

① 都内局=シグナルレポート RS(T)+自局の運用地点を示す別記市区町村ナンバー

② 都外局=シグナルレポート RS(T)+自局の運用地点を示す別記道府県ナンバー

例 1) 相手局の RS(T)が 59(9)、自局の運用場所が町田市の場合のコンテストナンバーは 59(9)010

例 2) 自局の運用場所が山梨県の場合は 59(9)17

(3) 都外局同士の交信も有効

6 禁止事項:

(1) クロスバンドによる交信

(2) 2波以上の電波(バンドの異なる場合も含む)の同時発射

(3) コンテスト中の運用場所変更

7 得点及びマルチプレイヤー:

(1) アマチュア局:

① 得点=完全な交信で相手局が「都内局」の場合は2点、「都外局」の場合は1点

② マルチプレイヤー=各バンドで交信した異なる都内の市区町村と道府県数

(2) SWL:

① 得点=完全な交信をした「都内局」を受信した場合2点、「都外局」の場合1点

② マルチプレイヤー=各バンドで受信した異なる都内の市区町村と道府県数

(3) 総得点:

① オールバンド

(各バンドで得た得点の和) × (各バンドで得たマルチプレイヤーの和)

② シングルバンド

(当該バンドで得た得点) × (当該バンドで得たマルチプレイヤーの和)

注 1) 同一バンド内における重複交信は、電波型式が異なっても得点やマルチにはならない

注2)SWL は、注1)の「交信」を「受信」と読みかえる

注3) アマチュア局は交信した局の中に社団局等が含まれる場合この交信を得点に計上してよい

注4)SWL は受信した個人局の交信相手に社団局等が含まれる場合この受信を得点に計上してよいが、逆に社団局等が他の局と交信しているのを受信して得点に計上することはできない

8 都内 JARL 登録クラブの得点及び順位:

都内 JARL 登録クラブの構成員(個人局)から申告された総得点をクラブごとに計上し、順位を決定し3位まで表彰する。なお、サマリーシートのクラブ対抗欄の登録クラブ番号を正確に記入することとし、クラブ名等のみの場合は対象としない。

9 賞:

(1) 各部門、種目の書類提出局数に応じて賞状を贈る (入賞者は JARL 会員 とする)

- ① 都内局は各種目の3位まで
- ② 都外局は各エリアの参加数に応じ、
 - (ア) 10局以下の場合1位まで
 - (イ) 11局以上20局以下の場合2位まで
 - (ウ) 21局以上の場合3位まで

(2) JN 発表後に賞状を直接本人に郵送する。各アワードも同様とする

10 書類提出:

(1) 紙ログ

- ① JARL 制定のサマリーシート・ログシート、またはこれと同形式のものを使用し、所定の事項を記入して提出する (A4 サイズ厳守)
- ② 参加局は、全部門を通じて1つの種目のみにサマリーシート・ログシートを提出する
- ③ サマリーシートに「コンテスト名称」「参加部門・種目コード」「コールサイン」などを記入する
- ④ 郵送提出先: 〒166-0012 東京都杉並区和田 1-44-8 可児長英

(2) 電子ログ(E-mail)

- ① 提出先 tokyo-contest@contest.jarl-tokyo.org
- ② 形式は JARL 形式に準じるが、原則として JARL コンテスト 電子ログ・サマリーシート作成ページの VERSION=R1.0 とする。全文をメール本文に貼り付けて送信する

(参考: VERSION=R1.0 東京都支部ホームページ「コンテスト規約」「東京都支部主催コンテスト ログ・サマリー提出用ツール」の項)

③ Eメールの subject (主題:タイトル)は、提出局の コールサイン(例:JA1***/1 など)とする

④ JARL形式に準じない申請書は不可とし、また、申請書を添付ファイルで提出したものはウイルス対策等に鑑み、書類不備扱いとするため注意されたい

⑤ 自動返信による書類受付の返信メールを送信した際、書類のフォーマット、記載内容に関しての不備の有無までは示していないので留意されたい

⑥ サマリー・ログシートにマルチ、得点は必ず記載。記載のないものは書類不備扱いとする

⑦ 電子ログの受付に関し、システム上の問題等によりメールの再送信もしくは郵送での提出をお願いすることがあり、システム上の問題が発生した場合に、やむを得ず電子ログの受付を中止する場合がある。その場合は予めHP上で告知する

(3) 社団局等は参加資格がないため書類提出不可

(4) 締切り日、5月31日必着

11 発表:

入賞者は「JARL NEWS」地方コンテスト結果で発表し、全参加者の成績は JARL 東京都支部ホームページ(<https://www.jarl-tokyo.org/wp2/>)で発表するが、発表の順序は前後することがある

12 その他:

前記以外のルールは原則として JARL コンテスト規約に準ずる

13 市区町村・道府県ナンバー:

002 八王子市 003 立川市 004 武蔵野市 005 三鷹市 006 青梅市 007 府中市 008 昭島市

009 調布市 010 町田市 011 小金井市 012 小平市 013 日野市 014 東村山市 015 国分寺市

016 国立市 019 福生市 020 狛江市 021 東大和市 022 清瀬市 023 東久留米市 024 武蔵村山市

025 多摩市 026 稲城市 028 羽村市 029 あきる野市 030 西東京市

101 千代田区 102 中央区 103 港区 104 新宿区 105 文京区 106 台東区 107 墨田区 108 江東区 109 品川区

110 目黒区 111 大田区 112 世田谷 113 渋谷区 114 中野区 115 杉並区 116 豊島区 117 北区 118 荒川区

119 板橋区 120 練馬区 121 足立区 122 葛飾区 123 江戸川区

201 瑞穂町 202 日の出町 203 檜原村 204 奥多摩町

401 大島町 402 利島村 403 新島村 404 神津島村 411 三宅村 412 御蔵島村 421 八丈町 422 青ヶ島村

431 小笠原村

01 北海道 02 青森県 03 岩手県 04 秋田県 05 山形県 06 宮城県 07 福島県 08 新潟県

09 長野県 11 神奈川県 12 千葉県 13 埼玉県 14 茨城県 15 栃木県 16 群馬県 17 山梨県

18 静岡県 19 岐阜県 20 愛知県 21 三重県 22 京都府 23 滋賀県 24 奈良県 25 大阪府

26 和歌山県 27 兵庫県 28 富山県 29 福井県 30 石川県 31 岡山県 32 島根県 33 山口県

34 鳥取県 35 広島県 36 香川県 37 徳島県 38 愛媛県 39 高知県 40 福岡県 41 佐賀県 42 長崎県 43 熊本県

44 大分県 45 宮崎県 46 鹿児島県 47 沖縄県

14 東京コンテスト「アワード」申請要領:

(1) 「アワード」

① 「6 Hours Worked Tokyo 全市賞」、「同全区賞」「同全郡・島賞」を、本コンテスト時間内に全市(002～030)、または全区(101～123)、あるいは全郡・島(201～204 の4 マルチプライヤーと401～431 のうちの1 マルチプライヤー計5 マルチプライヤー)とそれぞれ完全な交信が成立した局に発行する。シングルバンド、マルチバンドの制限はない。特記なし

② 申請先はコンテスト関係書類提出先に同じ

(2) 申請方法

サマリーシート下部(意見欄)に「アワードを希望する旨」および、「全市賞」「全区賞」「全郡・島賞」アワードの種別を明記する。

返信用切手と封筒は不要

注1) 参加証は JARL ビューローの業務軽減のため廃止する